

## 事前にできることを確認しましょう

### 危険を知る

- 住んでいる地域に土砂災害や洪水の危険箇所はないか確認する
- 台風に関する正しい知識を身につける

### 危険に対して備える

- 情報を入手する手段の確保 (とばメールの登録など) ▶▶▶▶
- 最寄りの避難所
- 近隣のいざというときに逃げられる安全な場所
- 安全な避難経路
- 家族や近所の人との連絡方法
- 非常持出品の用意
- 屋根や雨どい、外壁などの住まいの点検
- 災害用伝言ダイヤル「171」の利用方法 など



# 台風や風水害に備えよう

9月に入り、台風や集中豪雨による大きな風水害が発生しやすい時期を迎えます。地震のような災害とは違い、台風や大雨は予測が可能です。日ごろから天気予報などで気象情報に注意し、次のような対策をとって備えましょう。

一人一人が備えてこ!

防災力UP! 鳥羽

総務課防災危機管理室



(25) 1118

vol.75

台風が接近しているとき

●外出は控える。やむを得ず外出する時は、増水した川など危険な場所には近づかない。

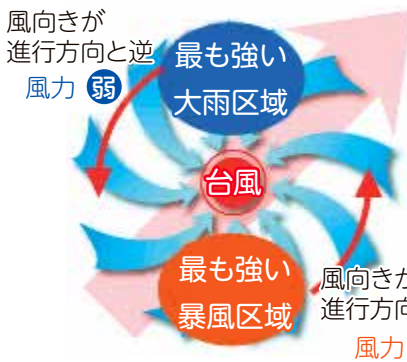
●停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオを準備する。

●気象台が発表する「台風情報」「警報・注意報」などの気象情報を正しく理解する。

●避難行動に時間を要するから(体の不自由な高齢者、乳幼児など)は市から警戒レベル3【避難準備・高齢者等避難開始】が発令されたら避難を開始する。

●市から警戒レベル4【避難勧告や避難指示(緊急)】が発令されたら、全員避難する。発令されてから慌てないように、避難の準備をしておく。

●危険を感じたら自らの判断で自主避難する。近所のかたなどと声を掛けあう。



## 消費者トラブルにご用心! vol.33

消費生活相談

開設日時: 月・金 午前9時~午後4時

場所: 市民文化会館3階

農水商工課商工労政係 ☎(25) 1156  
鳥羽市消費生活相談室 ☎(25) 1241

最近の気になる話題  
『仕組みの分からないものには慎重に』

さまざまな技術の進歩により、消費者を取り巻く環境は日々変化しています。今回は特に目立つ話題を2つ紹介します。

### キャッシュレス決済の推進

国内では支払いに現金を使用するカタが多いですが、そんな中でもキャッシュレスの流れが起きています。クレジットカードやプリペイドカード、ギフトカードなどのカード媒体にとどまらず、最近ではスマホ1台で支払いができるスマホ決済も登場しました。現金を持たなくていい、小銭を探さなくていいなどの利点もありますが、使用額を把握できずに使い過ぎしてしまうことや、スマホ決済の場合はパスワードの使いまわしやフィッシング詐欺に

より不正利用の被害に遭うなどのトラブルも予想されます。キャンペーンにつられて安易に契約せず、自分の使い方に合っているのかしっかりと考えてから利用しましょう。

新紙幣への切り替えに便乗した詐欺

今年には新元号に続き、新紙幣を発行することが発表されました。こういった切り替えのタイミングでは詐欺被害も発生するとみられています。紙幣が切り替わった後でも旧紙幣は使用できませんが、「直ちに利用できなくなるので指定の口座に振り込んでください」または「紙幣を交換するので現金を渡してください」といった電話を受けても応じないでください。どうしても心配な場合は、銀行の窓口で交換してもらいましょう。

消費者トラブルで困ったときは、消費生活相談へ気軽に相談してください。

